

作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
 部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
 部品交換・調整手順が不明な場合は、当社 Parts SHOP までお問い合わせください。☎0120-72-3482

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
 部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
 取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
 安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

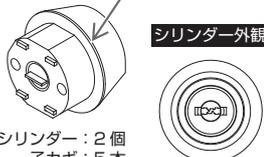
安全上の注意事項



注意

強風や大雨など悪天候時は作業は行わないでください。ドアが急に閉じ、けがをすることがあります。
 軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをすることがあります。
 ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業を行ってください。ドアが急に閉じ、けがをすることがあります。

同梱されているもの

シリンダーユニット		部品交換要領書
美和ロック製の場合	ユーシン・ショウワ製の場合	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">本書</div>
HH-4K-14524A (B・C) HH-4K-14525A (B・C) HH-6K-12774A (H・C) HH-6K-12945A (H・C) ゴムパッキン (黒色)  シリンダー：2個 子カギ：5本	HH-4K-14518A (B・C) HH-4K-14519A (B・C) HH-6K-16125A (B・C) ゴムパッキン (黒色)  シリンダー：2個 子カギ：5本	
		1枚

使用する工具

プラスドライバー	マイナスドライバー	ビニールテープなど
 1本	 1本	

- ・部品が全てそろっていることを確認してください。
- ・シリンダーにはゴムパッキン(黒色)が取り付けられています。
- ・シリンダーは上下部兼用です。
- ・取付ねじは同梱されていません。現在取り付いている取付ねじを使用してください。

- ・室内側サムターンには手動サムターンと電動サムターンの2タイプがあります。
- この要領書では2タイプの交換要領を分けて説明します。
- 手動サムターン：P1～P4
- 電動サムターン：P5～P7

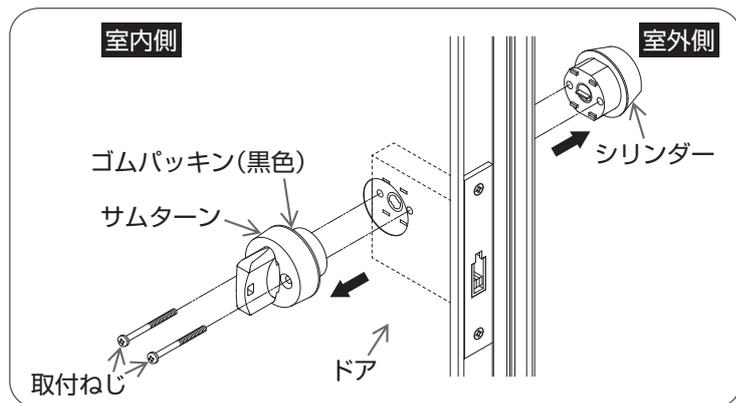
部品の取りはずし方(手動サムターン)

お願い

本要領書は、右勝手で説明しています。左勝手も同じ作業を行ってください。

※電動サムターンの場合の部品の交換要領は5・6・7ページをご覧ください。

1 上部サムターン(標準サムターン)・シリンダーの取りはずし



- ①室内側よりプラスドライバーでサムターンの取付ねじをはずし、サムターンおよびシリンダーをはずす。

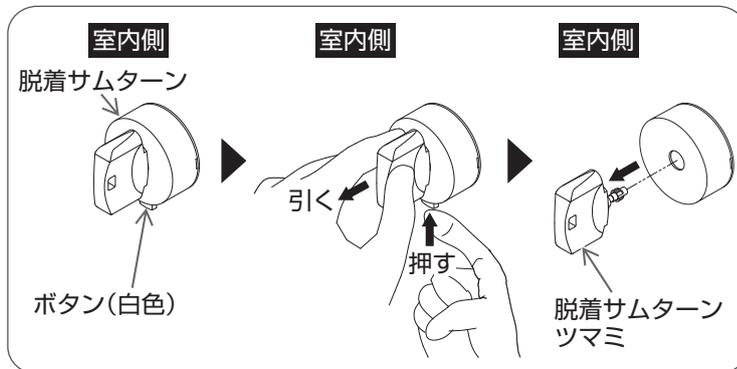
お願い

- ・取付ねじをはずすとシリンダーがはずれます。落下にご注意ください。
- ・取りはずしたサムターンおよびゴムパッキン(黒色)、取付ねじは取り付けの際使用します。なくさないでください。

部品の取りはずし方（手動サムターン）

2 下部サムターン（脱着サムターン）・シリンダーの取りはずし

(1) 脱着サムターンツマミの取りはずし

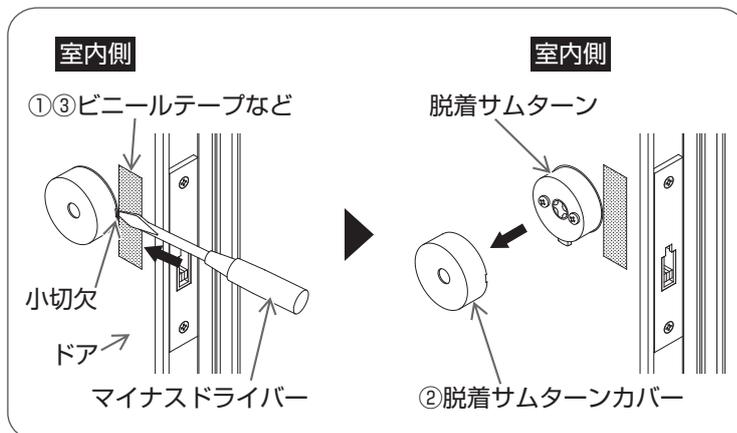


①室内側より脱着サムターン下側のボタン（白色）を押し、脱着サムターンツマミをはずす。

お願い

- 取りはずした脱着サムターンツマミは取り付けの際使用します。なくさないでください。

(2) 脱着サムターンカバーの取りはずし



①室内側より脱着サムターンカバーの小切欠側のドア表面にビニールテープなどを貼る。

お願い

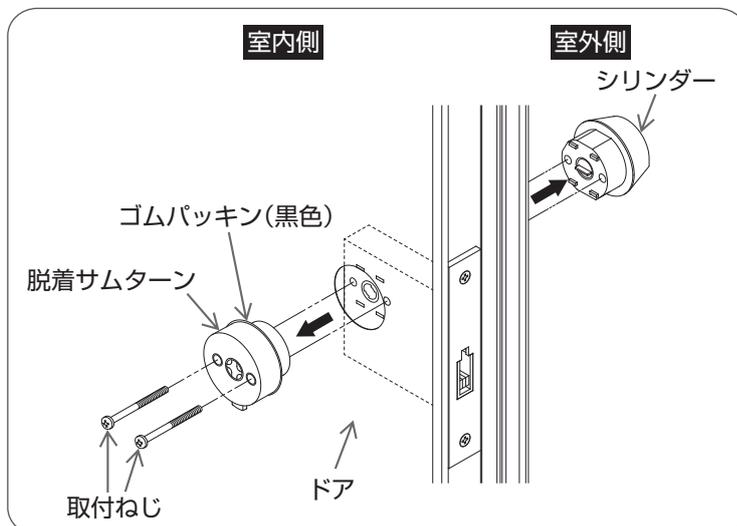
- ドア表面にキズが付くのを防ぐ手順です。必ず、行ってください。
- 脱着サムターンカバーの小切欠にマイナスドライバーを差し込み、脱着サムターンカバーを少し浮かせてははずす。

お願い

- 取りはずした脱着サムターンカバーは取り付けの際使用します。なくさないでください。

③ビニールテープなどはがす。

(3) 脱着サムターン・シリンダーの取りはずし



①室内側よりプラスドライバーで脱着サムターンの取付ねじをはずし、脱着サムターンおよびシリンダーをはずす。

お願い

- 取付ねじをはずすと、シリンダーがはずれます。落下にご注意ください。
- 取りはずした脱着サムターンおよびゴムパッキン（黒色）、取付ねじは取り付けの際使用します。なくさないでください。

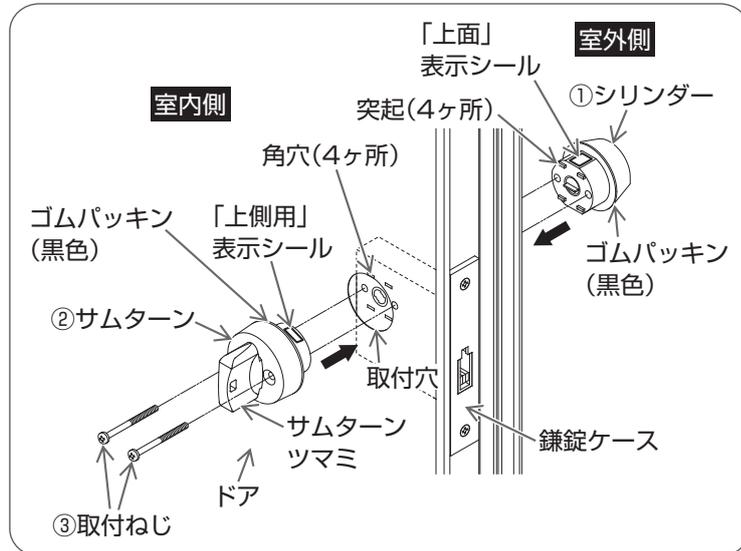
部品の取り付け方（手動サムターン）

お願い

本要領書は、右勝手で説明しています。左勝手も同じ作業を行ってください。

1 上部サムターン（標準サムターン）・シリンダーの取り付け

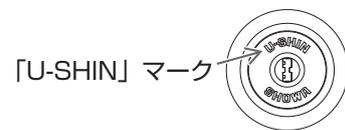
※サムターンは標準サムターンを使用してください。下部に取り付けていた脱着サムターンは上部に使用できません。



①シリンダーにゴムパッキン（黒色）が付いていることを確認し、「上面」表示シールを上側にして室外側よりシリンダーを取付穴に差し込む。

※シリンダー裏面の突起（4ヶ所）を鎌錠ケースの角穴（4ヶ所）に合わせて差し込んでください。

※HH-4K-14518A（B・C）および HH-4K-14519A（B・C）の場合、「U-SHIN」マークを上側にして差し込んでください。（下図参照）



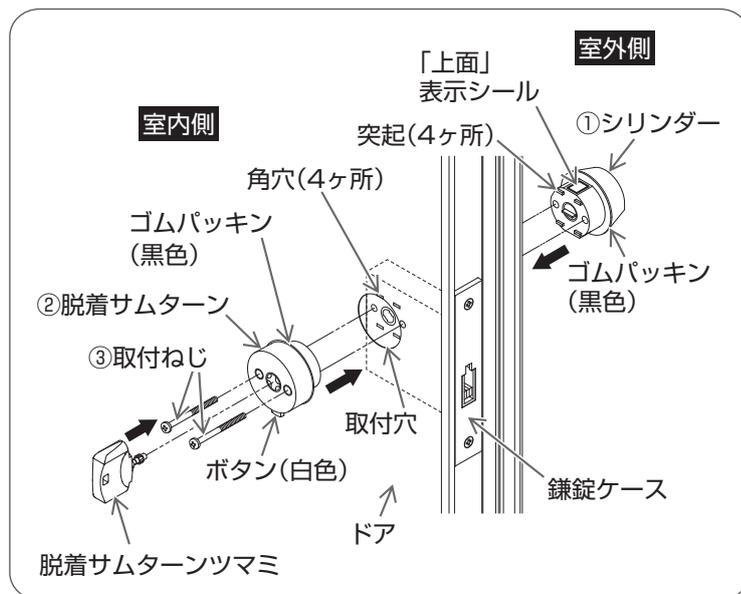
②サムターンにゴムパッキン（黒色）が付いていることを確認し、サムターンツマミをタテにし、「上側用」表示シールを上側にして室内側よりサムターンを取付穴に差し込む。

③プラスドライバーで取付ねじを仮止めし、サムターンツマミを数回回かし、動きのよいところで取付ねじをしめる。

2 下部シリンダー・サムターン（脱着サムターン）の取り付け

※サムターンは脱着サムターンを使用してください。上部に取り付けていた標準サムターンは下部には使用できません。

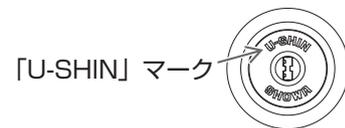
(1) シリンダー・脱着サムターンの取り付け



①シリンダーにゴムパッキン（黒色）が付いていることを確認し、「上面」表示シールを上側にして室外側よりシリンダーを取付穴に差し込む。

※シリンダー裏面の突起（4ヶ所）を鎌錠ケースの角穴（4ヶ所）に合わせて差し込んでください。

※HH-4K-14518A（B・C）および HH-4K-14519A（B・C）の場合、「U-SHIN」マークを上側にして差し込んでください。（下図参照）



②脱着サムターンにゴムパッキン（黒色）が付いていることを確認し、室内側より脱着サムターンのボタン（白色）を下にして脱着サムターンを取付穴に差し込む。

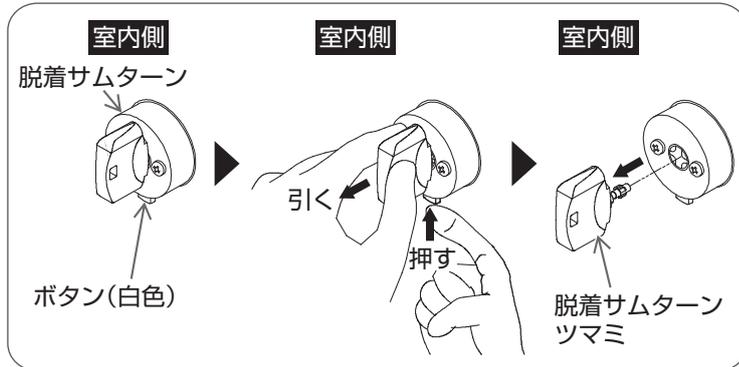
③室内側よりプラスドライバーで取付ねじを仮止めし、脱着サムターンツマミをタテにして差し込み、脱着サムターンツマミを数回回かし、動きのよいところで取付ねじをしめる。

※サムターンツマミはボタンを押さなくても差し込めます。

※取付ねじを強くしめすぎると、施解錠が固くなる場合がありますのでご注意ください。

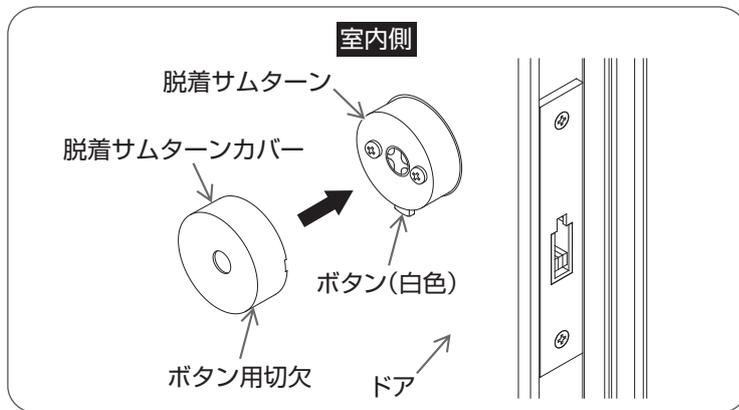
部品の取り付け方（手動サムターン）

(2) 脱着サムターンツマミの取りはずし



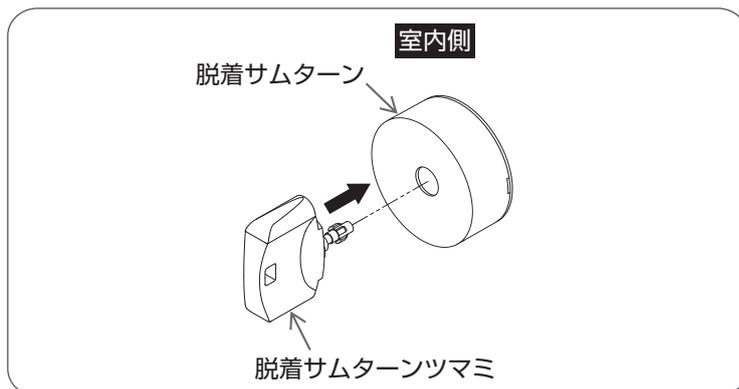
- ①室内側より脱着サムターン下側のボタン（白色）を押し、脱着サムターンツマミをはずす。

(3) 脱着サムターンカバーの取り付け



- ①室内側より脱着サムターンカバーのボタン用切欠を下にして、脱着サムターンカバーを脱着サムターンに取り付ける。

(4) 脱着サムターンツマミの取り付け



- ①室内側より脱着サムターンツマミをタテにして、脱着サムターンツマミを脱着サムターンに取り付ける。

※サムターンツマミはボタン（白色）を押さなくても差し込めます。

3 部品の交換後のチェック

※P7の「部品の交換後のチェック」を参照してください。

部品の取りはずし方（電動サムターン）

お願い

AC100V配線の場合、ブレーカーを落として作業を行ってください。
電池式の場合、電池を抜いて作業を行ってください。
本要領書は、右勝手に説明しています。左勝手も同じ作業を行なってください。

※手動サムターンの場合の部品の交換要領は1・2・3・4ページをご覧ください。

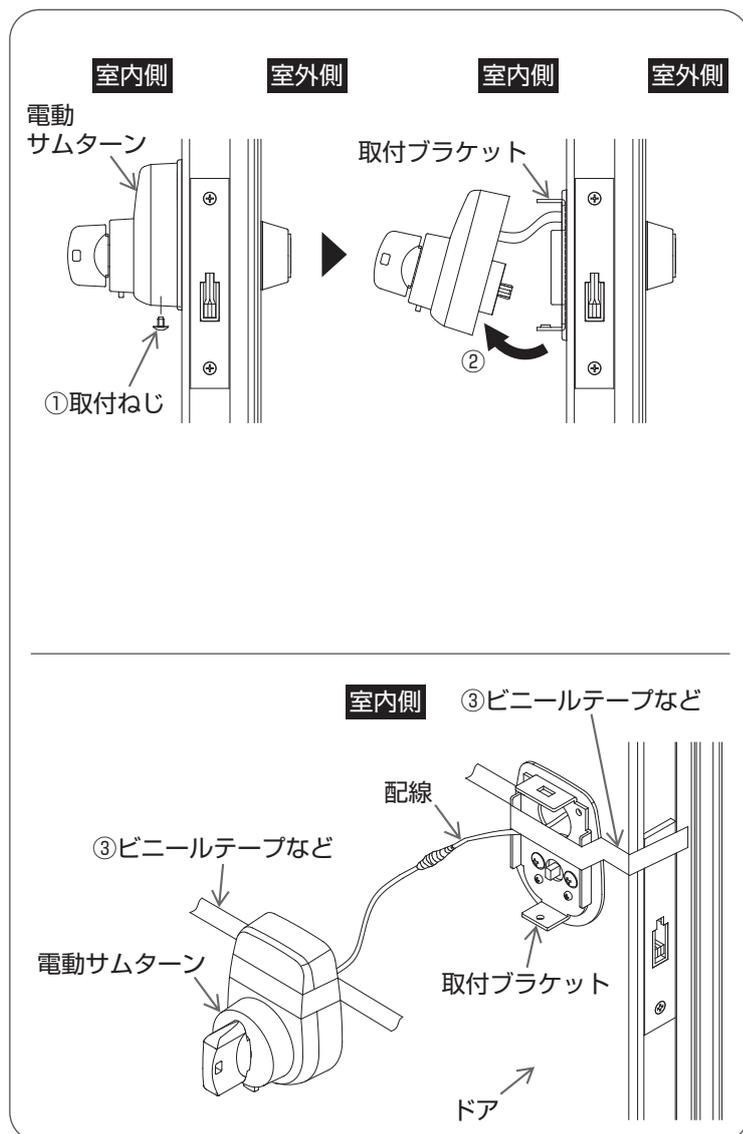
1 ハンドルの取りはずし

①電動サムターンはハンドルをはずさないで取りはずすことができません。各タイプのハンドルの取りはずし方については、当社Parts SHOPに掲載されている「玄関ドア>ドアハンドル」の部品交換要領書をご覧ください。

お願い

取りはずしたハンドルおよび取付ねじは取り付けの際使用します。なくさないでください。

2 電動サムターンの取りはずし

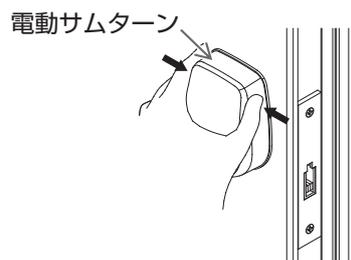


①室内側よりプラスドライバーで電動サムターン下側の取付ねじをはずす。

お願い

・取りはずした取付ねじは取り付けの際使用します。なくさないでください。

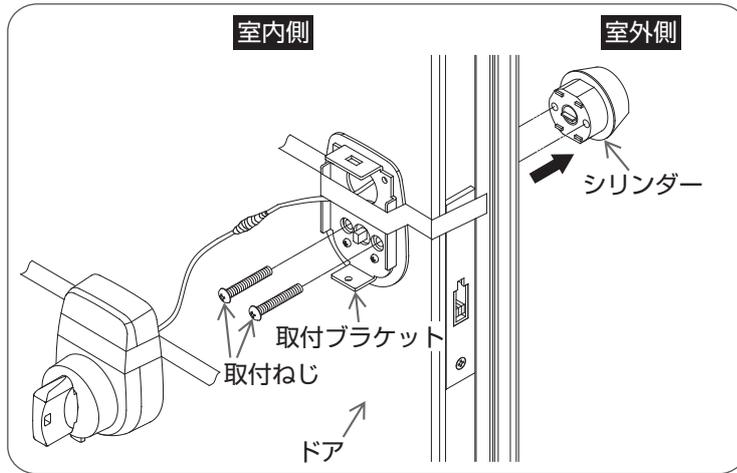
②電動サムターンの下側を引っ張り、電動サムターンの上側を指で押えながら取付ブラケットからはずす。(下図参照)



③配線を少し引き出し、電動サムターンおよび取付ブラケットをビニールテープなどでドアに貼り付ける。

部品の取りはずし方（電動サムターン）

3シリンダーの取りはずし



①室内側よりプラスドライバーで取付ブラケットの取付ねじをはずし、シリンダーをはずす。

お願い

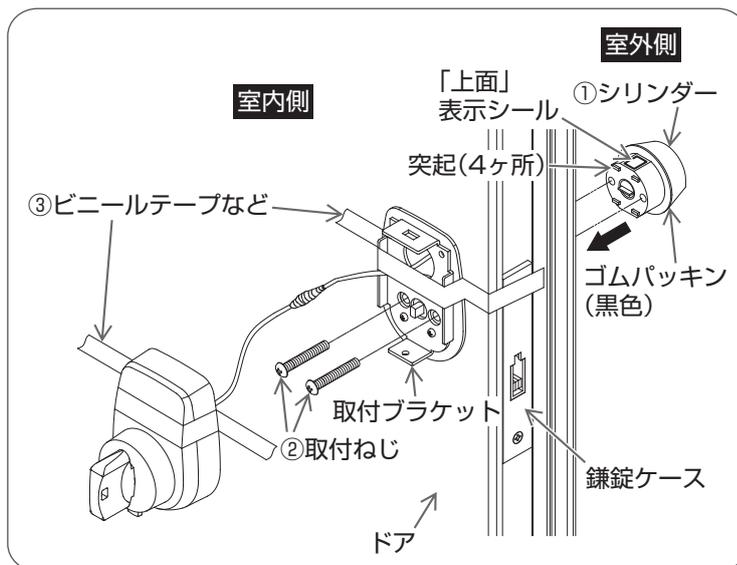
- ・取付ねじをはずすとシリンダーがはずれます。落下にご注意ください。
- ・取りはずした取付ねじは取り付けの際使用します。なくさないでください。

部品の取り付け方（電動サムターン）

お願い

AC100V配線の場合、ブレーカーを落として作業を行ってください。
電池式の場合、電池を抜いて作業を行ってください。
本要領書は、右勝手で説明しています。左勝手も同じ作業を行ってください。

1シリンダーの取り付け

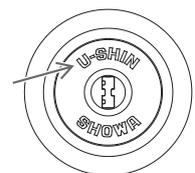


①シリンダーにゴムパッキン（黒色）が付いていることを確認し、「上面」表示シールを上側にして室外側よりシリンダーを取付穴に差し込む。

※シリンダー裏面の突起（4ヶ所）を鎌錠ケースの角穴（4ヶ所）に合わせて差し込んでください。

※HH-4K-14518A (B・C) および HH-4K-14519A (B・C) の場合、「U-SHIN」のロゴを上側にして差し込んでください。（下図参照）

「U-SHIN」ロゴ

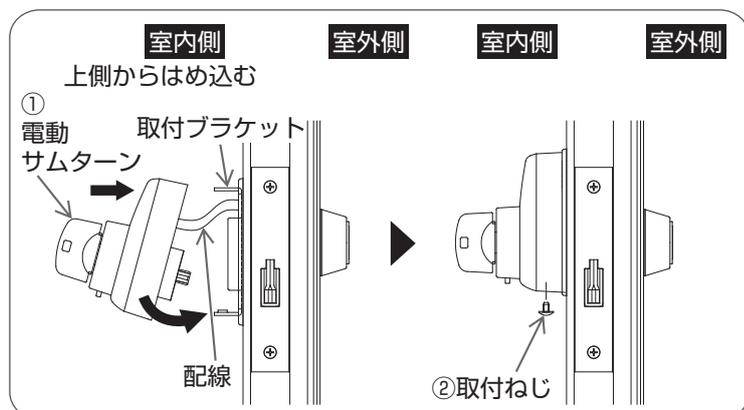


②室内側よりプラスドライバーで取付ブラケットの取付ねじをしめる。

③ビニールテープなどはがす。

部品の取り付け方（電動サムターン）

2 電動サムターンの取り付け



- ①室内側より電動サムターンを取付ブラケットの上側をはめ込み、下側を押し込む。
- ②プラスドライバーで取付ねじをしめる。

お願い

- ・配線をかみ込まないように注意して取り付けてください。配線が破損・断線等しますと、異常作動・不作動の原因となります。

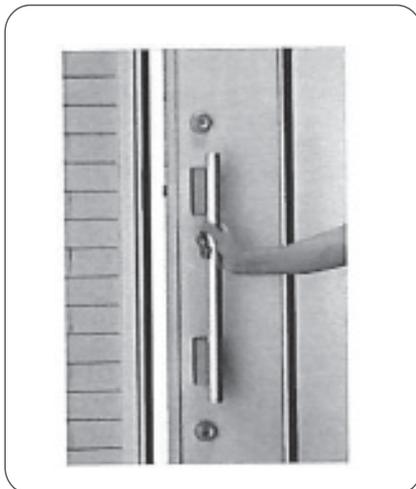
3 電動サムターンの作動確認

- ①電動サムターン取り付け後、電源を入れて電動サムターンをまわし、施解錠ができることを確認する。

4 ハンドルの取り付け

- ①各タイプのハンドルの取り付け方については、当社Parts SHOPに掲載されている「玄関ドア>ドアハンドル」の部品交換要領書をご覧ください。

部品の交換後のチェック



- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③ハンドルを操作してドアを開閉し、開閉に支障がないことを確認してください。
- ④シリンダーに全てのカギを差し込んで、施解錠ができることを確認してください。
- ⑤サムターンツマミをまわし、施解錠ができることを確認してください。
- ⑥取付ねじを強くしめると、施解錠が固くなる場合があります。その場合は取付ねじの締めつけを調整してください。